

平成29年度 関東高等学校女子バスケットボール大会
兼 第71回 関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

(Aブロック) 1回戦

試合日: 2017/06/10
開始時刻: 11:00~
会場: 船橋市総合体育館
コート: Aコート
試合順: 第2試合(Aブロック)1回戦

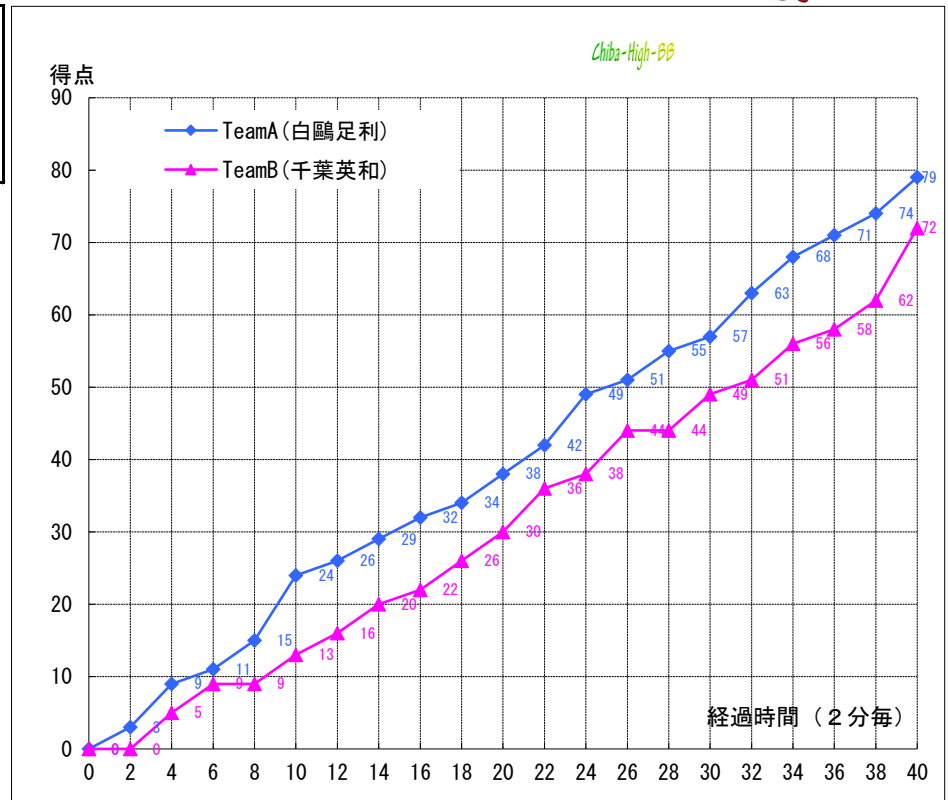
Team A		Team B
白鷗足利	79	千葉英和
(栃木1位)		(千葉3位)

TeamA (白鷗足利)

No.	PT	選手名	得点	シュート			反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				3P	2P	フリース		off	def	計			
4	◎	倉持 芽以	16	4	1	2	1	0	8	8	7	0	5
5	◎	星 ミヨージョ	22	0	7	8	2	6	11	17	0	3	2
6	◎	渡邊 華萌	13	2	3	1	2	1	6	7	4	0	1
7	○	中田 有咲	13	3	2	0	2	1	2	3	0	1	0
8	◎	安彦 奈々美	2	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2
9	-	高田 奈々香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	◎	豊田 朋実	13	2	2	3	3	1	4	5	4	0	2
11	-	遠井 栞那	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	-	海老澤 亜実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	-	上田 千紘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	-	松本 茜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	-	谷 美沙希	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-	福地 茜音	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	○	益子 梨々華	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	-	黒田 菜緒	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	2	2	4			5
合計			79	11	16	14	12	11	33	44	15	4	12

TeamB (千葉英和)

No.	PT	選手名	得点	シュート			反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				3P	2P	フリース		off	def	計			
4	◎	伊藤 かれん	19	1	7	2	1	3	6	9	2	0	1
5	○	相馬 朱莉	2	0	1	0	0	1	2	3	0	0	1
6	◎	田村 美香	4	0	2	0	3	0	2	2	1	0	2
7	○	前田 晴海	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
8	○	小林 沙羅	6	0	3	0	0	2	0	2	0	0	0
9	◎	川原 未紀	9	0	2	5	2	3	0	3	1	0	0
10	○	鶴岡 夏希	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
11	-	鈴木 志織	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	○	田中 るな	2	0	1	0	1	1	1	2	1	1	1
13	○	高柳 美羽	4	0	2	0	2	1	1	2	0	0	1
14	○	石橋 玲奈	4	0	2	0	0	1	2	3	0	0	0
15	◎	小林 美穂	5	0	2	1	0	4	4	8	0	0	0
16	◎	大熊 彩葵	13	1	5	0	3	3	3	6	1	0	3
17	-	橋本 愛玲菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	◎	浜野 緋咲	4	0	2	0	3	5	1	6	0	0	0
Team / Coach:							0	2	3	5			1
合計			72	2	29	8	17	26	26	52	6	1	9



タイムアウト

	前半(1・2クォーター)	後半(3・4クォーター)	延1	延2	延3	延4
TeamA	12:41					
TeamB	7:46	27:34	34:34	37:27		

【戦評】

両チームハーフコートマンツーマンでゲーム開始。序盤から、白鷗足利は高さのある#5星にボールを集め得点を重ねる。対して、千葉英和は硬さが見られ、ミスが目立つ。中盤、互いに流れがつかめず得点が止まる。しかし、残り2分で試合が動き出し、千葉英和は確実なジャンプシュートで得点するが、白鷗足利#4倉持#7中田が2本ずつ3Pを決め、11点リードで第1Pを終える。
第2P、立ち上がり千葉英和#4伊藤が立て続けにシュートを決め、好スタートを切る。白鷗足利はコートを広く使いディフェンスを翻弄し、シュートチャンスを多く作り点を重ねる。千葉英和は相手の高さに苦戦するも残り1分、勢いのある攻めで点差を一桁にして前半を終える。
第3P、白鷗足利#5星は、#4倉持からの見事な裏への合わせパスで着実に点数を重ね、ゴール下の強さを見せつける。一方、千葉英和は積極的にスティールをねらい速攻を多く出し必死にくらいつく。両チーム一進一退の攻撃で点差は変わることなく第3Pを終えた。
第4P、追いかける千葉英和は2-1-2ゾーンでしかけるが、外角のシュート力のある白鷗足利は3Pを4本決め、再び点差を広げる。千葉英和はメンバーを落とし、下級生が最後の粘りを見せるも届かず、79対72で白鷗足利が勝利を収めた。

審判 本間 さとみ / 山崎 律子 /

記入者 西村恵 中野菜比呂